



2023 年 1 月 17 日

各 位

株式会社九州リースサービス
代表取締役社長 礒山 誠二

開発型 S P C を活用した物流施設開発事業へ参画します

株式会社九州リースサービス（代表取締役社長 礒山 誠二、以下「当社」）は、佐賀県三養基郡基山町での開発型 SPC を活用した物流施設開発事業に参画します。2023 年 12 月の竣工を目指し、本日は着工致しましたのでお知らせいたします。

本事業は、当社のほか、九州電力株式会社、九電不動産株式会社の 3 社が共同出資する合同会社（アセットマネージャーは株式会社玄海キャピタルマネジメント）が事業主体となって開発を行います。

開発地は、九州内陸を縦横断する九州自動車道と長崎・大分自動車道との結節点となるエリアに位置し、九州自動車道「鳥栖インターチェンジ」から約 4km と高速道路への良好なアクセスに加え、国道 3 号線から約 2km と交通利便性に優れています。

施設の基本スペックとしては、床荷重 1.5t/m²、梁下天井有効高 5.5m 以上、柱スパン 10m 以上を備えた汎用性の高い仕様としています。

環境面では、全館 LED 照明、人感センサー、節水型衛生器具を採用し、環境や省エネルギーに配慮した施設計画とすることにより Nearly ZEB 認証の取得を目指しています。また、屋上に太陽光発電システムの導入を予定しており、入居テナントの再生可能エネルギー利用とともに、テナントの BCP 対策の一助になる仕様となっています。さらには、地球温暖化防止や大気汚染対策に資する電気自動車の普及を目指し、構内に電気自動車充電設備の設置を可能とするスペースやシステム条件を整備するなど、高い環境性能の実現を目指した物流施設として開発します。

また、本施設の出資者、貸付人、アセットマネージャー、テナントについては九州を地盤とする企業で構成される予定であり、地域経済の発展に貢献する取組みとなっております。

当社グループは、2021 年 4 月より取り組む中期経営計画「共創 2024～Challenge for the Future～」において、「環境関連分野への取組強化」、「地方創造への貢献」を重点戦略の一つとして掲げ、推進しております。今後も事業活動を通じて、脱炭素社会の実現や環境負荷低減などの社会課題解決に取り組み、地域のマーケット特性に応じた中長期的戦略の実行によって、持続可能な社会の実現を目指して参ります。

該当する SDGs 項目



当社グループは企業理念である「共存共栄」「地域貢献」に基づく事業活動、事業戦略を通じて貢献する SDGs 項目を整理し、重要度や貢献度に応じて取り組むゴールを定め推進してまいります。

※1 ZEB（Net Zero Energy Building）とは、快適な室内環境を実現しながら、省エネによって使うエネルギーを減らし、創エネによって使う分のエネルギーをつくることで、建物で消費する年間の一次エネルギーの収支を正味(ネット)ゼロにすることを目指した建物のことをいいます。

詳細は下記環境省のホームページをご覧ください。

<https://www.env.go.jp/earth/zeb/index.html>

※2 Nearly ZEB とは、ZEB に限りなく近い建築物として、外皮の高断熱化及び高効率な省エネルギー設備を備えた ZEB Ready 要件を満たしつつ再生可能エネルギーにより年間の一次エネルギー消費量をゼロに近づけた建物のことをいいます。

詳細は下記環境省のホームページをご覧ください。

<https://www.env.go.jp/earth/zeb/detail/01.html>



<施設概要>

所在地	佐賀県三養基郡基山町大字園部字弥生が丘
敷地面積	18,567.84 m ² （約 5,616 坪） ※借地含む
延床面積	20,804.17 m ² （約 6,293 坪）
構造	鉄骨造 RC 造 地上 4 階建（倉庫 3 層）
用途	マルチテナント型 物流施設
着工	2023 年 1 月
竣工	2023 年 12 月（予定）
施主	合同会社基山ロジインベストメント

<所在地>



本件に関するお問い合わせ
株式会社九州リースサービス ファイナンス営業部
TEL : 092-431-2622